

13010 児童教育演習Ⅰc Pupil Education Seminar I			3 年次～ 通年 4 単位
担当者	石田 隆雄	履修可能学科	Pe必
		関 連 資 格	
サブタイトル	特別支援教育の実践と課題・・・障害のある子どもの気になる行動の理解と支援		
授業内容 ・ ねらい	障害のある子どもの中には、多動やこだわり、パニックや攻撃行動など気になる行動をする子ども達がいま す。これらの行動の中には、すべてが障害が直接原因とは言えない行動があります。それは、障害のある子ども と周りの人とのかかわり方の戸惑いと混乱が反映した結果としての「二次障害」といわれるものが原因している 行動です。 この講座では、前期に二次障害の理解と支援について深めていきます。さらに、後期は、二次障害を予防する かかわり方や授業作りの工夫について深めていきます。		
授業計画	<前期> ①保育、教育現場での混乱と課題 ②③気になる行動の特徴 ④気になる行動の分析とアセスメント ⑤二次障害と気になる行動 ⑥「緊張」と気になる行動 ⑦「空虚」と気になる行動 ⑧「引きつけ行動」と気になる行動 ⑨障害と気になる行動 ⑩二次障害の改善 ⑪「緊張」のほぐし方 ⑫「空虚さ」とかかわり方 ⑬「引きつけ行動」とかかわり方 ⑭気になる行動と集団作り ⑮特別支援教育コーディネーターと教育相談 <後期> ①二次障害の予防 ②認識を高める ③社会性を高める ④わかる授業作りの工夫 ⑤「見える」授業づくり ⑥「考える」ということ ⑦コミュニケーションの工夫 ⑧「問いかけ、語りかけ」の工夫 ⑨「待つ」ということ ⑩「しかる」ということ ⑪「自己肯定感」を高める工夫 ⑫「厳しい指導」と「優しい指導」 ⑬「体罰」の功罪 ⑭評価の工夫 ⑮「個の尊厳」を育む		
教科書 参考書	参考図書、資料等は、授業の中で紹介していきます。		
評価方法	出席状況、提出物、期末レポートから総合的に判断します。		
事前準備学習 履修条件等			